

127

次号
予告

薬のチェック

128 号は

インフルエンザ WHO ガイドライン 批判

など

編集後記

★処方箋なしで購入できる OTC 医薬品。なかでも、医療用医薬品が起源の薬は「スイッチ OTC 薬」と呼ばれる★これに「類似」した医療用医薬品を医師に処方してもらうと「特別料金」が徴収されるという健康保険制度の原則から逸脱する制度が議論されている。そんな時期に、抗ヒスタミン剤のピラスチンが OTC 薬に承認された★医療用の商品名は「ピラノア®」。後発医薬品が販売開始された直後でもあるし、発売から 10 年で医療用医薬品が OTC 薬として承認されるのは、異例の早さだ★スイッチ OTC 薬としたい薬剤の候補を挙げ、承認するのは誰なのか？ そこには製薬企業や経済団体、研究者をはじめ、医療現場に精通していない人たちの名前が多数ある★正直、私はこの状況を憂いている。どのような理由でスイッチ OTC 薬が誕生するのか、市井の人々の要求だけでなく、利権構造や背後に権力者の都合が見え隠れすると考えるのは私だけだろうか？ (な)